

# ～TANKYU～

谷地南部小学校  
校内研究だより  
2023.12.5  
No.39 文責 荒木秀

## 高校入試改革②

アドミッション・ポリシーとは、

大学などが入学希望者に対して提示する募集方針。大学の理念や教育の目標に照らして、求める学生像などを示す。学生受け入れ方針。入学者受け入れ方針。（Oxford Languages）

だそうです。受け入れる側が求める人物像といった感じでしょうか。工業高校に、水産業を志す生徒が入ってきても困りますもんね。その学校の学びに合った子を合格させたいという、学校側の思いでしょう。

近隣の谷地高校でも、HPを見ると、しっかりとアドミッション・ポリシー出されています。こんな感じです。

【入学者の受け入れに関する方針】〈このような生徒を待っています〉

- （1） 基本的な生活習慣、学習習慣が身に付いており、目標を持って意欲的に学習に取り組む生徒を募集します。
- （2） 学校行事をはじめ生徒会活動や部活動、ボランティア活動に積極的に取り組む生徒を募集します。
- （3） 身近な地域や社会に関心を持ち、活躍・貢献したいという意欲のある生徒を募集します。
- （4） 自分の進路目標の実現のために努力できる生徒を募集します。
- （5） 思いやりの心を持ち、仲間を大切にする生徒を募集します。

谷地高らしさが出ているかと言われると、まだまだな感じかもしれませんが、きっとこれから3年間をかけて、谷地高らしさが出てくるんでしょうね。普通科の高校ですら、それぞれの学校の特色を出し、それに合った生徒を合格させるということです。中学3年生の段階で、自分が何を学びたいかしっかりと自覚していないといけないという時代が来ますね。「何をやりたいか決まってないから、とりあえず普通科」という選択肢はなくなりそうです。

さて、このアドミッション・ポリシーを理解したうえで、中学3年生は2回の受験（もちろん1回目で合格すれば、1回の受験）に臨むわけです。その1回目、「前期（特色）選抜」について、次号で取り上げたいと思います。